

三枝照夫（さえぐさ・てるお）先生



株式会社フリーダム 代表取締役

立命館大学客員教授

- 1951年4月 神奈川県横浜市生まれ
- 1975年3月 早稲田大学商学部卒業
- 1975年4月 日本ビクター株式会社入社 後 ビクター音楽産業株式会社出向
(現在は各々、「JVCケンウッド」「JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント」に改称)
- 1999年6月 取締役に就任 第1制作宣伝本部長
- 2002年6月 代表取締役に就任 専務取締役に就任
- 2004年1月 代表取締役専務取締役 兼
JVCエンタテインメント・ネットワークス株式会社CEO(代表取締役)
- 2007年6月 取締役会長就任
- 2008年4月 取締役会長 担当 邦楽制作統括
- 2009年1月 取締役会長 兼
ビクターミュージックパブリッシング株式会社 代表取締役社長
- 2010年1月 アドバイザー(相談役)就任
- 2010年7月 株式会社フリーダム設立 代表取締役就任～現在に至る

(※担当したアーティスト 松本伊代、小泉今日子、荻野目洋子、酒井法子、SMAP、Kiroro、19、
広瀬香美、ラブサイケデリコ他、現在は石井聖子)

《講義概要》

開講オリエンテーションは、立命館大学産業社会学部の竹内謙彰副学部長の挨拶から始まった。本講座開講のために寄附を賜った3団体について紹介し、エンタテインメント産業の第一線で活躍中の素晴らしいゲスト講師のご講義を聴くことのできる貴重な機会であると説明した。続いて、本講座のコーディネーターであり株式会社フリーダム代表取締役でもある立命館大学客員教授の三枝照夫氏が、講座の成り立ちや概要、学習目標についてガイダンスした。

後期授業は専門的な視点・知識を持ったプロフェッショナルから学ぶ講義となる。実務家として実際の業務に携わる講師陣に、音楽制作の方法やコンサートの創り方など、目にすることのない現場について講義をしていただく。また、第12回・本広克行氏、第13回・笹沼彩子氏の講義では、学生が司会進行役を務め講師と対話しながら講義を進める予定であり、興味のある受講生は是非進行役に立候補してほしいと話された。

普段お会いすることのない講師と接するめったにない機会であるので、予習を促し、講師との接点を持ち、自分自身の将来に役立つよう臨んでほしいと述べた。

受講生からは、各講師の講義について様々な興味が寄せられた。音楽を中心として、著作権・著作隣接権、広告、放送、オリンピックなど多岐に渡る講師布陣に対して、1回1回の講義を大切に、意欲的に取り組みたいという声が多くあげられた。

